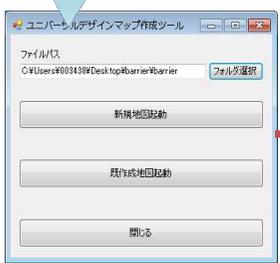


起動

①この画面から QGISを起動

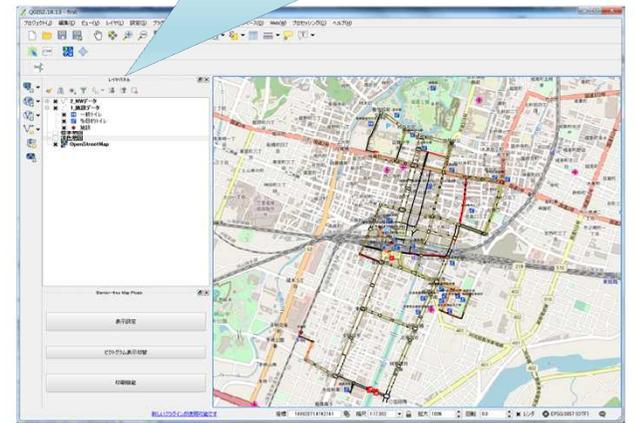
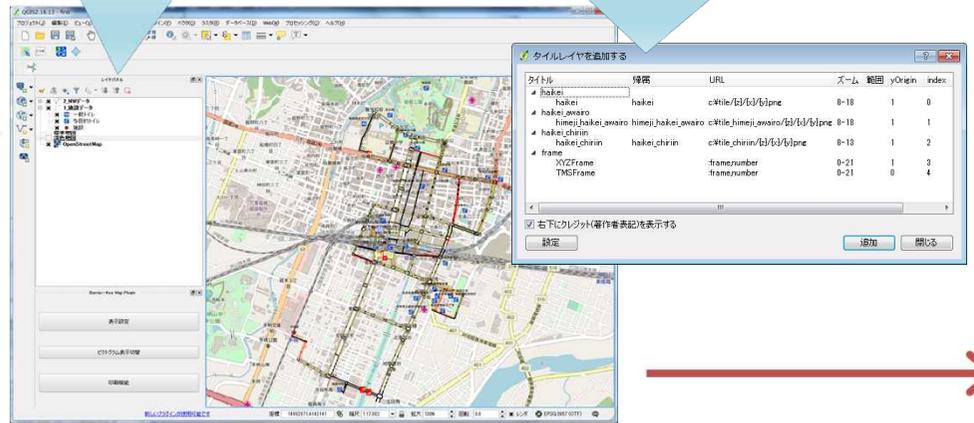


データ読み込み・表示

インターネット環境に接続できる方
②レイヤパネルから背景として表示したい地図の種類にチェックを入れる

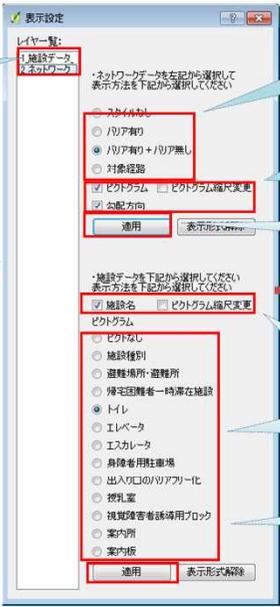
インターネット環境に接続できない方
②メニューツールバーから「Web」>「タイルレイヤプラグイン」>「タイルレイヤを追加する」と遷移し、追加したい背景図を選択してレイヤパネルに追加

③提供された歩行空間ネットワークデータと施設データをレイヤパネルにドラッグ・アンド・ドロップで追加



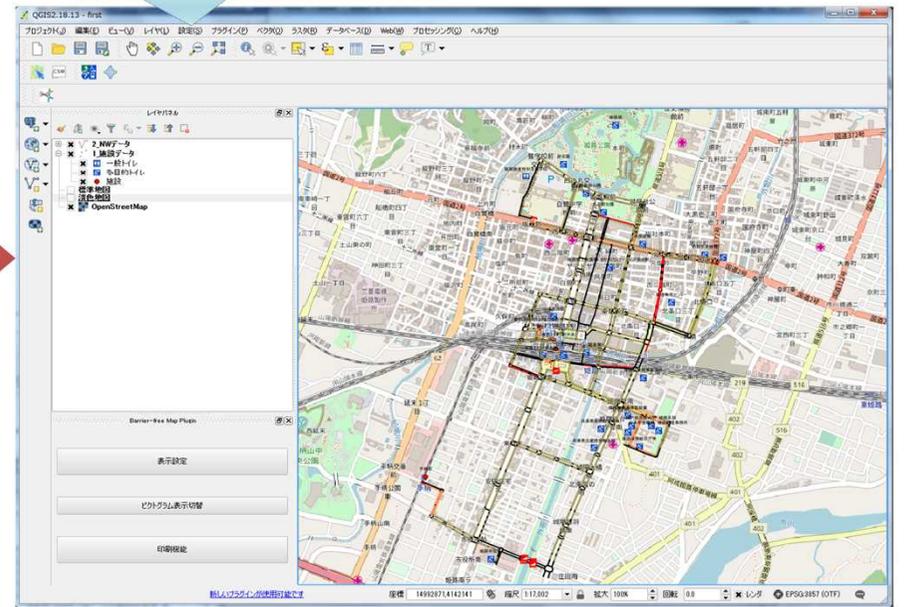
表示設定

①「ネットワーク」を選択
⑤「施設データ」を選択



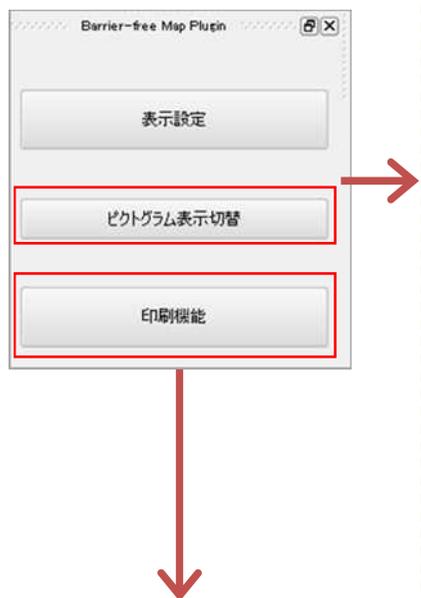
②歩行空間ネットワークデータの表示方法を選択
③表示させたい項目にチェックを入れる
④「適用」ボタンを押下
⑥表示させたい項目にチェックを入れる
⑦表示させたいピクトグラムにチェックを入れる
⑧「適用」ボタンを押下

⑨表示設定したピクトグラムが表示



- ◆ 「ネットワーク」を表示させたい場合は、レイヤー一覧のネットワークデータを選択してから④の「適用」ボタンを押下してください
- ◆ 「施設データ」を表示させたい場合は、レイヤー一覧の施設データを選択してから④の「適用」ボタンを押下してください

バリアフリーマップ作成ツールの操作方法 (2/2)

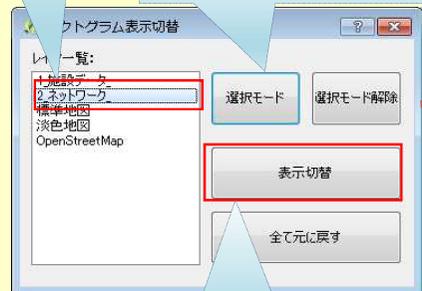


参考：表示設定(詳細)

これは必要に応じて行う操作です。リンクが短く、ピクトグラム表示が重複して表示される場合に印刷前に操作してください。

②「ネットワーク」を選択

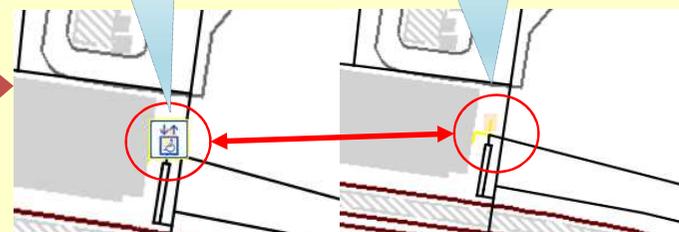
③「選択モード」ボタンを押下



⑤「表示切替」ボタンを押下

④非表示にしたいピクトグラムを選択

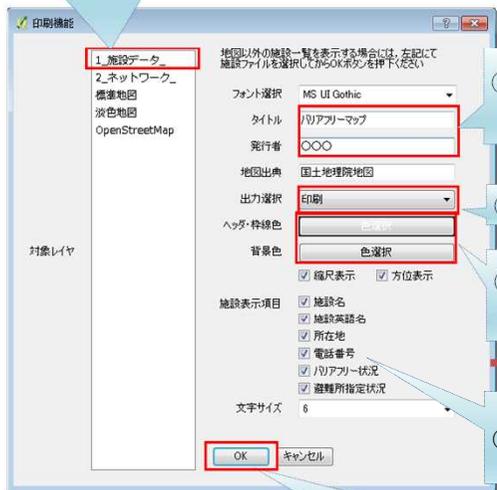
⑥選択したピクトグラムを非表示に変更



※ 施設データの場合は、②で施設データを選択した後は同様の操作です。

印刷

①「施設データ」を選択
※施設データが未選択の場合、出力しても施設データの一覧が表示されません



⑥「OK」ボタンを押下

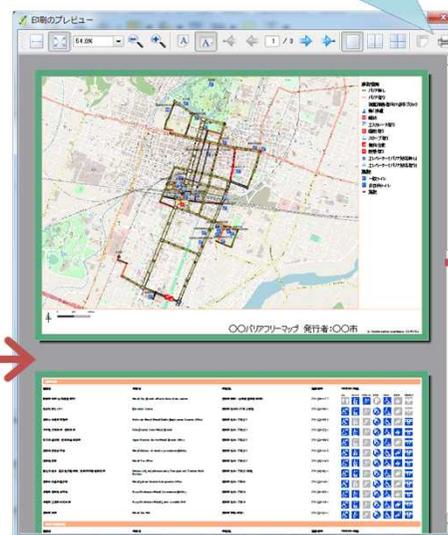
②バリアフリーマップの「タイトル」と「発行者」を入力

③出力方法を選択

④必要に応じてヘッダ・枠緑色、背景色を変更

⑤表示したい項目を選択

⑦プレビューに表示された内容で問題なければ、印刷ボタンを押下



⑧プレビューに表示された内容が出力

